

Liquitex®

リキテックス ベーシックス

LIQUITEX BASICS

大作用、入門用のアクリル絵具

80 colors
TOTAL



メタリックカラー新登場

8 NEW
colors

118 ml

作品制作者 OZ-尾頭-山口佳祐

『微かに残る境界-remain- 02』

S-1 ¥825 (税抜価格¥750)

S-2 ¥1,034 (税抜価格¥940)

リキテックス ベーシックス

LIQUITEX BASICS

NEWデザイン
新色は“安全の証明
APマーク”が前面
に付いています！



118ml 全80色

S-1 ¥825 (税抜価格 ¥750)

S-2 ¥1,034 (税抜価格 ¥940)

NEWデザイン



400ml 全20色

S-1 ¥2,200
(税抜価格 ¥2,000)

NEWデザイン



※2023年7月より日本語版パッケージからグローバル版パッケージに順次変更となります。

＼ メタリックカラー新登場！ /

リキテックス ベーシックスには、ほかのリキテックス ファミリーにはない、個性あふれる楽しい色が数多くあります。
その豊富なカラーバリエーションに、今度はメタリックカラー8色
が加わりました！
クールでビビッド、ひと目を引くこれらの魅力的なカラーをぜひお
試しください。



使いやすい
ワンタッチキャップ

リキテックス ベーシックス は水彩絵具のように水で薄めて描いたり、厚く盛り上げて油彩風に描いたり。絵画やイラストレーションだけでなく、壁画や立体など、幅広い用途に使えます。リキテックス カラー、リキテックスメディウムとの併用もOK！



水溶性



乾くと耐水性



速乾性



完全乾燥
72時間
耐水性に
なるまで

ベーシックス ジェッソ エコパック

白色地塗り剤 アクリル画の必需品がお手頃価格に！



250ml ¥902
(税抜価格¥820)

450ml ¥1,309
(税抜価格¥1,190)

1,000ml ¥2,618
(税抜価格¥2,380)

※本パンフレットに記載の価格は、2026年1月現在の価格です。
予告なく変更となる場合がございますので、ご了承ください。



CONFORMS TO
ASTM D4236

安全の証明APマーク

リキテックス ベーシックス
にはACMIの認証を受けた
APマークが付いています。

※ACMI=画材業界の国際協会。
安全性を検証し、
認証する機関。

リキテックス ベーシックス

LIQUITEX BASICS



微かに残る境界 -remain- 02

Acrylics on Canvas / 400×900mm / 2020

ピロール レッド トランスベアレント ミキシング ホワイト フルーレセント蛍光レッド
トランスベアレント レッド イリディッセント グラファイト ブラックジェッソ



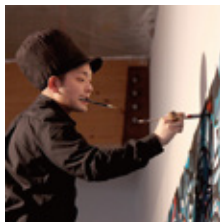
tone -05

Acrylics on Canvas
400×400mm / 2020

ローズ ピンク ライト オリーブ グリーン
ピロール レッド ターコイズ ブルー
ビビッド レッド オレンジ トランスベアレント ミキシング ホワイト
トランスベアレント イエロー フルーレセント蛍光レッド
グリーン グレー フルーレセント 蛍光グリーン
ライム グリーン ブラック ジェッソ

コメント

私は制作でBASICSを使用する機会が多いのですが、新色24色は従来のBASICSに比べて発色の良さと描き心地が非常に滑らかだった点がまず驚きました。地塗り剤ジェッソ系とも相性が良く、とても美しく仕上がります。一般的に臭いになる蛍光色ですが、新色の蛍光色系は臭いのストレス無く制作に使用出来ました。トランスベアレントミキシングホワイトと混色すると強発色の淡い色合いを楽しめます。



作品制作者

OZ・尾頭-山口佳祐

画家 絵師 浮世絵師

リキテックスWebサイト
リキテックス パートナー



日本特有の思想や感覚、現代の発想や画法を融合し、万物に秘められた“何か”を追求しながら筆を走らせ続けている画家。

近年は大絵馬や現代絵図を描き、奉納や文化の継承を進める傍ら海外での個展開催・アートフェスティバルへ参加するなど表現は多岐に亘る。

- 2023 個展「ものくろ」(AIN SOPH DISPATCH、愛知)
アーティスト・イン・レジデンス/オリジナル浮世絵制作
(ザ・ペニンシュラ東京、東京)
- 2020 「星野リゾート×エイベックス CREATORS WALL」入選
- 2019 - 2021 個展「mono」(松坂屋名古屋本店、愛知)
- 2019 作品収蔵(安曇野市美術館、長野)
- 2019 大絵馬 《令和元年祈願図》奉納(信州善光寺、長野)
- 2017 個展・パフォーマンス(パリ、フランス)
個展「MONO」(Museo Taller Luis Nishizawa、
トルーカ、メキシコ)
- 2016 「Ronin-Globus Artist in Residence Program」
最優秀賞受賞(ニューヨーク、アメリカ)



tone -06

Acrylics on Canvas
400×400mm / 2020

ビビッド レッド オレンジ プルشان ブルー ヒュー
グリーン グレー トランスベアレント ミキシング ホワイト
ライム グリーン イリディッセント グラファイト
ブルーグレー フルーレセント蛍光オレンジ
ターコイズ ブルー ブラック ジェッソ



tone -07

Acrylics on Canvas
400×400mm / 2020

ピロール レッド トランスベアレント ミキシング ホワイト
ビビッド レッド オレンジ フルーレセント 蛍光レッド
ライム グリーン フルーレセント 蛍光イエロー
ブリリアント ブルー ブラック ジェッソ

※2020年6月に発売した新色24色で、本パンフレット掲載の作品を描いていただきました。

イリディッセントグラファイトは個人的にとても興味のある一色で、今後制作でいろいろ試しながら深みを出せたらと思っています。

ピロールレッドやトランスベアレントレッドの美しさと、イリディッセントグラファイトとの相性は抜群で、個人的にはお薦めです。

それぞれ特徴がある全24色なので、一色ずつ試してみてもは如何でしょうか。

COLORS CHART 80 colors

普通色 (S-1) 60 色

ライト ピンク (ライト ポートレートピンク) 不透明 ■ 耐光性 I	ローズ ピンク 不透明 ■ 耐光性 I	ミディアム マゼンタ 半透明 ■ 耐光性 I	キナクリドン マゼンタ 半透明 ■ 耐光性 I	カドミウム レッド 4 ディープ ヒュー 不透明 ■ 耐光性 II	アリザリン クリムソン ヒュー / パーマネント 半透明 ■ 耐光性 I	プライマリー レッド 半透明 ■ 耐光性 I	ビロール レッド 不透明 ■ 耐光性 I	カドミウム レッド 4 ミディアムヒュー 半透明 ■ 耐光性 II	ナフソール クリムソン 半透明 ■ 耐光性 II	トランスパレント レッド 透明 □ 耐光性 I
カドミウム レッド 4 ライト ヒュー 半透明 ■ 耐光性 I	カドミウム オレンジ ヒュー 半透明 ■ 耐光性 I	ビビッド レッド オレンジ 半透明 ■ 耐光性 I	カドミウム イエロー ディープ ヒュー 半透明 ■ 耐光性 I	カドミウム イエロー 4 ミディアム ヒュー 半透明 ■ 耐光性 I	プライマリー イエロー 半透明 ■ 耐光性 I	トランスパレント イエロー 透明 □ 耐光性 I	カドミウム イエロー 4 ライト ヒュー 半透明 ■ 耐光性 II	ネーブルス イエロー ヒュー 不透明 ■ 耐光性 I	グリーン グレー 不透明 ■ 耐光性 I	プリリアント イエロー グリーン 半透明 ■ 耐光性 II
ライム グリーン 半透明 ■ 耐光性 I	ライト オリーブ グリーン 半透明 ■ 耐光性 I	ライト グリーン 4 パーマネント 不透明 ■ 耐光性 I	グリーン / パーマネント ディープ グリーン / パーマネント 半透明 ■ 耐光性 I	フタロシアニン グリーン 半透明 ■ 耐光性 I	フーガス グリーンヒュー / パーマネント 不透明 ■ 耐光性 I	ブルー グレー 不透明 ■ 耐光性 I	ブライト アクア 4 グリーン 不透明 ■ 耐光性 I	ターコイズ ブルー 不透明 ■ 耐光性 I	ライト ブルー / パーマネント 不透明 ■ 耐光性 I	プリリアント ブルー 不透明 ■ 耐光性 I
セルリアン ブルー 4 ヒュー 不透明 ■ 耐光性 I	ライト ブルー バイオレット 不透明 ■ 耐光性 II	コバルト ブルー 4 ヒュー 不透明 ■ 耐光性 I	プライマリー ブルー 半透明 ■ 耐光性 I	フタロシアニン ブルー 不透明 ■ 耐光性 I	ウルトラマリン ブルー 半透明 ■ 耐光性 I	ブルشان ブルー ヒュー 不透明 ■ 耐光性 II	ディープ バイオレット 不透明 ■ 耐光性 II	プリズム バイオレット 透明 □ 耐光性 II	パープル グレー 不透明 ■ 耐光性 II	ディオキサジン 4 パープル 半透明 ■ 耐光性 II
プリリアント パープル 不透明 ■ 耐光性 II	ロー シェンナ 不透明 ■ 耐光性 I	レッド オキサイド 不透明 ■ 耐光性 I	パーント シェンナ 不透明 ■ 耐光性 I	イエロー オキサイド 不透明 ■ 耐光性 I	ブロンズ イエロー 不透明 ■ 耐光性 I	ロー アンバー 不透明 ■ 耐光性 I	パーント アンバー 4 不透明 ■ 耐光性 I	アンブリーチド 4 チタニウム 不透明 ■ 耐光性 I	パーチメント 不透明 ■ 耐光性 I	アイボリー ブラック 不透明 ■ 耐光性 I
マース ブラック 不透明 ■ 耐光性 I	ペイネーズ グレー 不透明 ■ 耐光性 I	ニュートラル グレー 5 不透明 ■ 耐光性 I	チタニウム 4 ホワイト 不透明 ■ 耐光性 I	トランスパレント ミキシング ホワイト 透明 □ 耐光性 I						

メタリック色 / 蛍光色 (S-2) 20 色

イリディセセント ホワイト 半透明 ■ 耐光性 NR	イリディセセント グラファイト 不透明 ■ 耐光性 NR	ブロンズ 不透明 ■ 耐光性 NR	コパー 不透明 ■ 耐光性 NR	ゴールド 半透明 ■ 耐光性 NR	シルバー 不透明 ■ 耐光性 NR	フルーレセント 蛍光ピンク 透明 □ 耐光性 NR	フルーレセント 蛍光レッド 透明 □ 耐光性 NR	フルーレセント 蛍光オレンジ 透明 □ 耐光性 NR	フルーレセント 蛍光イエロー (蛍光イエロー) 透明 □ 耐光性 NR	フルーレセント 蛍光グリーン 透明 □ 耐光性 NR
フルーレセント ブルー (蛍光ブルー) 半透明 ■ 耐光性 NR	メタリック マゼンタ 不透明 ■ 耐光性 NR	メタリック レッド 不透明 ■ 耐光性 NR	メタリック パーント オレンジ 不透明 ■ 耐光性 NR	メタリック イエロー 不透明 ■ 耐光性 NR	メタリック グリーン 不透明 ■ 耐光性 NR	メタリック アクア グリーン 不透明 ■ 耐光性 NR	メタリック ブルー 不透明 ■ 耐光性 NR	メタリック パープル 不透明 ■ 耐光性 NR		

耐光性 (光に対する強さを表す記号)

I = 完全不変色。屋外に使用しても褪色しません。

II = 不変色。屋外の使用では褪色する場合があります。

NR = 計測データなし

4 = 400ml ボトル

使い方 リキテックス ベーシックスは、水溶性のアクリル絵具。扱い方はとても簡単です。



リキテックス ベーシックスはそのまま描くこともできますし、水を混ぜて薄めて描くこともできます。また混色も自由にできるので、好きな色をつくり出すことができます。
※水で薄める場合は、水の割合は絵具の 20% 程度までにしてください。それ以上混ぜると、定着力や発色が落ちてしまいます。



筆やパレット等に付いたリキテックス ベーシックスは、水で洗い落とすことができます。ただし、乾くと耐水性になって水で落ちなくなるので、絵具を付けたまま筆を放置しないように注意！使っていない筆は、必ず水に浸けておいてください。

洋服に付いた場合、すぐにお湯と石鹸で洗えば落ちますが、乾くと落ちなくなります。洋服に絵具を付けないようにご注意ください☆



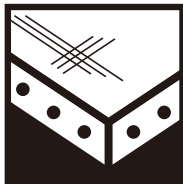
支持体別

いろいろなものに描けるリキテックス ベーシックス。水溶性の絵具なので、水を吸う性質を持つ支持体に描くことができます。(※支持体によって耐久性が異なり、また下処理が必要となるものもありますので、ご注意ください。)



紙

ほとんどの紙質に描くことができます。そのまま直接描けて、発色も鮮やか。



キャンバス

通常はコーティングのしてあるものに描きます。(生地そのままに描くことも可能。) 油絵用キャンバスを使う場合は、サンドペーパーをかけて、油性の下地を落としてからお使いください。



布

綿素材など、吸水性の良いものが最適。新品の布を使う場合は、あらかじめ洗濯をして糊を落としてから描きます。完全乾燥後に当て布をして高温のアイロンをかけておけば洗濯をしても落ちません。



木材

そのまま直接描くか、ジェッソやグロスポリマーメディウムなどで目止めをしてから塗ります。ベニヤ板や油分の多い木質に塗ると、色染みが起こることがあるのでご注意ください。



自然石

そのまま直接描くか、ジェッソやグロスポリマーメディウムなどで目止めをしてから塗ります。



金属

金属は表面がつるつるしていて、そのままでは絵具が乗りにくいので、サンドペーパーをかけてから塗ります。



発泡スチロール

そのまま直接描くか、ジェッソなどの下地剤を塗ってから描きます。

皮

表面加工のされていない「なめし皮」には、そのまま直接描くことができます。表面加工がされている皮は、サンドペーパーをかけて、ジェッソなどの下地剤を塗ってから描いてください。

紙粘土

紙粘土に混ぜてカラー粘土をつくることができます。または乾燥させた紙粘土の上から塗ることもできます。油粘土には不向きなので、ご使用は避けてください。

ブロック、コンクリート

まず汚れをよく落としてからお使いください。壁面など屋外で使用するものに描く場合は、ジェッソなどの下地剤を2回以上塗ってから描いてください。

アクリル板

アクリル絵具と同一組成なので、時間が経つと一体化します。基本的に絵具の食いつきは良いのですが、透明なアクリル板を利用する場合は透過性が強くなります。

WEB



リキテックス Webサイト

YouTube



リキテックス チャンネル



Instagram
@liquitex.jp



Facebook
Liquitex.Jp



X (旧 Twitter)
@Liquitex_Jp